

未来をひらく会ちくま

千曲市男女共同参画推進連絡協議会情報

令和 6 年 7 月 1 日
発行 千曲市大字若宮 448-7
会長 池田靖子
電話 090-9294-5003

平和のつどい

参加費
無料



戦火をのがれた子ども達

～上山田村(旧)での心温まる実話

上山田ホテルに体の不自由な子ども達（光明学校）が1945年5月15日、総数84名が疎開。10日後に世田谷空襲で学校は全焼し子ども達は帰る場所がなく4年間にわたり学童疎開をしました。

日 時

2024(令和6)年 7 月 20 日(土)
13:30～16:00(開場 13:00)

会 場

戸倉創造館 大ホール

内 容

13:30～ 開会
13:40～ オープニング「あり子さんと歌おう」
14:00～ 上山田ホテル大女将のインタビュー放映
14:15～ 紙芝居「光明学校疎開ノ巻」
14:30～ 食料を提供した倉石家の体験
14:45～ 休憩
14:55～ 紙芝居「あんずの花につつまれて」
15:25～ 「学童疎開と戦火の中の子ども達」
15:50 閉会



※赤い羽根共同募金配分金事業の支援を受けています

■主催 千曲市男女共同参画推進連絡協議会

■共催 一般社団法人アニマシオントイ ■後援 千曲市、千曲市教育委員会

出

演

者

の

紹

介

「あり子さんと歌おう」
神谷あり子さん

名古屋生まれですが、長野の大学の頃から歌声の活動を、今も長野県内で歌声指導や、元気な歌声を届けている方です。

上山田ホテル大女将
若林和子さん

東京の光明学校は 1932 年設立、日本最初の体の不自由な子ども達の学校で、1945 年 5 月から 1948 年 5 月まで上山田ホテルに疎開。当時の話を先代女将や従業員から語り継がれた事を、様々なところで講演されました。

紙芝居「光明学校疎開ノ巻」
屋代高校附属中学 3 年生

平和学習で 1 年生の時上山田ホテルに泊まり、いろいろな人から当時の話を聞きそのエピソードを紙芝居にしました。(20 人のグループで)

「食料を提供した倉石家の体験」
倉石多喜男さん

戦中、戦後の大変な食糧難の時代。若林家の親戚である倉石家は、塩崎から子ども達の食料調達をしてきました。

紙芝居「あんずの花につつまれて」



光明学校元教師、脚本家・画家・歴史研究者などで二年かけて制作。今回は日本語訳と英語版で実演。
渡辺美佐子さん
元都立光明学校特別支援学校教員
一般社団法人アニメシオントイ代表

「学童疎開と戦火の中の子ども達」
飯島春光さん

元篠ノ井西中学校教師、屋代高校附属中学校で平和学習の講師等。

長野県の中学校に 41 年間勤務。実践報告・講演多数、平和のかけはしに奮闘。

子ども達に伝えたい

知ろう 平和の大切さ 考えよう 平和の意味

親子、お孫さんとの参加 大歓迎です！